

気仙沼と神戸をつなぐ

宮城県 小野寺 憲一

東日本大震災から 11 年半が過ぎますが、被災地気仙沼のハード面の復興事業はようやく最終盤を迎えています。

ソフト面を含む気仙沼の未来づくり・まちづくりは着々と歩を進め、被災地の中でも勢いのあるまちと評価されるまでに復活してきました。

ここに至るまで、全国・全世界からの支援をいただき、とりわけ関西連合、兵庫県、兵庫県下の市町村、そして住民の皆さんからは、阪神淡路大震災経験地として、被災地・被災者の痒い所に手が届く支援をいただけてきました。

この 11 年半の継続的な支援に感謝を込めて、沿道の方々に手を振り、気仙沼の海岸線に似たコースを楽しみます。



ランナーエピソード つなぐ～神戸を走る私から被災地へ～



KOBE MARATHON
2022.11.20 SUN